


せいど

④ いろいろな 制度

Various systems and projects



* 4-1


これから、通訳、PTA活動、子どもの安全と健康を守るためのいろいろな制度のことをお話します。

Now I would like to talk a little about things like interpreting, Parent Teacher Association activities, and systems in place to ensure the safety and health of the children.

つう やく
通訳 INTERPRETER

か てい ほうもん こじん めんだん
家庭訪問、 個人面談で

に ほん ご はな
日本語が よく 話せないとき...



つうやく き
通訳に 来て もらえることが あります。

* 4-2

まず 通訳のことです。

家庭訪問や個人面談、また、そのほかの、子どもの教育のことについて、日本語があまりできなくて、学校の先生とよく話せないときは、学校によっては通訳に来てもらえることがあります。

Firstly let's talk about interpreting.

If you cannot communicate very well in Japanese, there is the possibility of interpreting services available for home visits or private consultation sessions, talking to the school teachers, or anything to do with your child's education.



* 4-3

まず、学校の先生に、通訳が必要だということを伝え、通訳に来てもらえるかどうか聞いてください。

Firstly, let the teacher at your school know that you need help with interpreting and ask if its service is available.

ぴー ていー えー
 P T A
 Parent -Teacher Association
 ほごしゃ せんせい だんたい
 保護者 先生 団体
 こ
 子どもの ために
 ほごしゃ ほうし かつどう
 保護者が いろいろな 奉仕活動 をします。

* 4-4

次に、PTAのことを、話します。

PTAのPは保護者、Tは先生、Aはみんなで集まる団体という意味です。

Next, Parent Teacher Associations.

Often referred to as just PTA, this allows parents and teachers to all meet together.

* 4-5

子どもが学校に入ると、保護者は、PTAの会員になります。

PTAでは、保護者が交代で、子どものためにいろいろな奉仕活動を行います。

When a child enters a school, their parents or guardians become members of the PTA.

In the PTA, parents and guardians take turns with services and activities for the children.



* 4-6

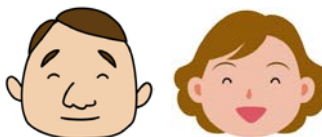
たとえば、子どもが朝、安全に学校へ行けるように、車が多い道路で、子どもたちを見守ったりします。

みんなで歌を歌ったり、スポーツをしたりすることもあります。また、学校の掃除をすることもあります。

PTAから、いろいろなお知らせの紙が来ますので、注意してください。

For example, in the mornings, when the children go to school there are many cars, so to ensure that they can go to school safely, someone supervises the children. Some also take part in singing and sports, and may also help to clean up at the school. There will likely be many notices and letters from the PTA, so please be aware of these.

びーていー えー かつ どう
P T A 活動



ほ ご しゃ ほ ご しゃ と も
・保護者と 保護者が 友だちに なれる。

こ がっこう
・子どもの 学校のことが よく わかる。

さん か
・参加できない ときは、

たんいん せんせい そうだん
担任の 先生に 相談する。



* 4-7


PTA活動の中で、保護者と保護者が友達になれることもありますし、子どもの学校の様子がよくわかることもあります。ぜひ、積極的にやってみてください。

でも、仕事を休めないなどの理由で、どうしてもPTAの仕事ができないときは、担任の先生に相談してください。

By taking part in the PTA, parents can become friends with other parents, and can also learn more about their children's school, so please actively try to participate.

However, if you cannot take time off work, or for any other reason cannot help with PTA work, consult with your child's class teacher.

ほけん
保険
ACCIDENT INSURANCE



にほんすぽーつしんこうせんたー
日本スポーツ振興センター
JAPAN SPORT COUNCIL

「さいがい きょうさい きゅうふ」
「災害 共済 給付」
INJURY AND ACCIDENT MUTUAL
AID BENEFIT

* 4-8

次に、子どもの教育環境をよくするための制度を、紹介します。

Next, I'd like to introduce a few of the systems that are in place in order to create and improve the learning environment for the children.

* 4-9


まず、学校で、けがをした時の保険です。

日本スポーツ振興センターという団体の「災害共済給付」といいます。





Firstly, in school there is insurance for injuries that have been sustained, called the JAPAN SPORT COUNCIL's (or *Nihon Spootsu Shinkoo Senta*) Injury and Accident Mutual Aid Benefit.

^{がっこう}
 ・学校で ^{けがを} したときの ^{ほけん} 保険

^{びょういん} ^{かね} ^{かえ}
 ・病院の お金が あとで 返ってくる

^{ひょう} ^{えん} 
 ・費用 : 500円くらい

^{もう} ^こ ^{かにゅうどうい} ^{しょ} ^{がっこう} ^だ
 ・申し込み : 加入同意書を 学校に出す

* 4-10

子どもが学校へ行く道や学校の中などでけがなどをして、病院へ行った時、病院に払ったお金があとから返ってきます。とても大切な保険なので、全部の子どもが入ります。

If your child has to go to the hospital to receive treatment for an injury suffered on the way to school, or at school, then you can reclaim the medical fees paid at the hospital. It is a very important insurance system, so all children are enlisted.

* 4-11

お金はだいたい1年間に500円くらいです。この保険に入るときは、学校が加入同意書をくれるので、名前を書いて、はんこを押して、先生に出してください。

For one year, this insurance costs about 500 yen.

When registering for this insurance, you will receive a registration agreement form from the school, on which you should write your name, stamp with your seal, or *hanko*, and then give to the teacher.

しゅうがく えんじょ せいど

就学 援助 制度

SCHOOL EXPENSES SUPPORT PROGRAM

がっこうせいかつ

学校生活のための お金の 援助



がくようひん

きゅうしょくひ

えんそく

こうつう ひ

学用品・ 給食費・ 遠足の交通費など



くわ

がっこう

き

☆詳しいことは 学校に 聞いてください。

* 4-12

次は、就学援助制度です。

日本の公立の小学校・中学校は、授業料や教科書代は無料です。

でも、教科書以外の教材(たとえばノートや問題集など)や給食、遠足、体操服などは保護者がお金を払わなければなりません。

そのお金は、1か月に1回、銀行を通して払ったり、直接、学校に払ったりします。

Next is the school expenses support program.

In Japanese public elementary and junior high schools, tuition fees and textbooks are free.

However, teaching and learning materials other than textbooks (for example, notepads, jotters or workbooks), school lunches, school excursions, uniforms, etc need to be paid for by the parents or guardians. This money is paid to the school once a month either via bank transfer or directly in cash.

* 4-13

しかし、これらのお金を払うのが難しい家庭のために、学校生活に必要なお金を援助してもらえる制度があります。これが「就学援助制度」です。この制度を使いたいときは、学校に相談してください。

However, for those families who may struggle to make these payments, there is a system to provide necessary benefits to pay for school costs.

This is the school expenses support program. If you want to make use of this system, you should discuss the matter with your school.

がく どう ほ い く がく どう く ら ぶ

学童 保育/学童 クラブ

STUDENTS AFTER-SCHOOL CARE PROGRAM/
GAKUDO CLUBS

ひる ま ほ ご し ゃ い え

か て い こ

昼間、保護者が 家にいない 家庭の 子ども

ば し ゃ も う こ ほ う ほ う
☆場所や 申し込み方法は

がっ こ う き
学校に 聞いてください。



* 4-14

次は、学童保育です。学童クラブということもあります。
学童クラブは、保護者の仕事などで、学校が終わったあと、
家に大人がいない子どもたちが安全に過ごせるところです。
塾ではないので、勉強は教えません。

Students after-school care program

There is also a nursing or caring service for students, called Gakudo clubs.
This club is for those students who cannot spend time safely at home, as
parents or guardians are not home once school has finished, due to work or
other obligations. This is not a cram school, so school subjects aren't taught
here.

* 4-15

学童クラブの場所や申し込み方法がわからない場合は、
学校に「学童クラブに入りたいですが、申し込み方法を教えてください。」と
伝えてください。

If you do not know how or where to apply to a club or centre, you should tell
your school that you want to apply, but you do not know how.

さいご
最後に

こま そうだん
 ◎困ったら、だれかに **相談**してください。

がっこう し
 ◎学校からの **お知らせ**は
 かならず よ
必ず 読んでください。



* 4-16

習慣や言葉がちがう国で、子どもを育てるのは、とても大変なことだと思います。困ったときに、大切なことは、一人で悩まないことです。かならず、だれかに相談してください。わからないことを、「わからない」と言うことも、とても大切です。

I think it is very difficult to raise a child or children in a country with a different language and set of customs to your home country. Therefore it is really important for you to get help from others and not suffer alone.

If you don't understand something, it is also very important for you to actually say that you do not understand.

* 4-17

学校は子どもの生活の中心です。大切な子どもさんが安心して生活できるためには、保護者が学校のことをよく知っていることも大切です。学校からのお知らせの紙は、必ず、読んでください。

As school life plays a central role in children's lives, for their sake and for them to have enjoyable and safe lives, it is also important for their parents and guardians to know about schools and school systems.

Please make sure to read the letters and papers that you receive from your schools.

に ほん たの がっこうせいかつ
日本で 楽しい 学校生活が
できる ことを ^{ねが}願っています！



* 4-18

わたしたちは、みなさんが、日本で安心して楽しく生活できることを心から願っています。これで、説明を終わります。ありがとうございました。

We all wish that each of you can enjoy a safe and stress-free life here in Japan.

This concludes the explanation on Japanese school life.

Thank you very much.

日本語を母語としない保護者のための 日本の学校生活ガイダンス (2014年3月発行)

制作・発行：公益財団法人 京都府国際センター (KPIC)

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル 京都駅ビル9階

TEL: 075-342-5000 FAX: 075-342-5050

EMAIL: main@kpic.or.jp URL: www.kpic.or.jp

(公財) 京都府国際センターは、府民、市町村、民間団体、教育機関などとの連携・協力を図り、地域の国際化を積極的に進めています。

企画・制作協力：渡日・帰国青少年(児童・生徒)のための京都連絡会(ときめき)

協力：公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)

(DVD教材「ようこそ! さくら小学校へ～みんななかまだ～」)

多文化共生センターきょうと

(多言語医療問診システム M-Cube)

NPO 法人国際交流ハーティ港南台、公益財団法人かながわ国際交流財団

(多言語医療問診票)

この冊子は、財団法人自治体国際化協会の助成事業により作成しました。